

[科目名] 教育原論		[単位数] 2 単位	[科目区分] 教職課程(必修科目)
[担当者] 西村 吉弘	[オフィス・アワー] 時間:初回の講義で連絡する。 場所:同上。		[授業の方法] 講義及び演習
[科目の概要] 教育専門職に従事する者として、対人関係能力を磨くことは、他者の現状を理解することと共に潜在的な要素を予見する際に重要となる。そのため、本講義では教育学の基本的理解を深めることを中心としつつ、学習者の自己理解、他者に対する他者理解、さらに専門家集団に必要な合意形成の重要性に至る幅広い力量形成の育成を目的とする。			
[「授業科目群」・他の科目との関連付け]・[なぜ、学ぶ必要があるか・学んだことが、何に結びつくか] 教師として児童・生徒を教育及び支援するための視点や方法を身につけ、専門家として支えることの意味や社会的役割を理解する。また、教員養成に活かされる理論(学習論等)についても講義するので、応用できるように努める。 これらを通して、理念と実践を融合するための論理性を養い、反省的実践家としての教師を目指していく。			
[科目の到達目標(最終目標・中間目標)] 学校教育の枠組みを理解し、教育実践のための基礎的な力を獲得する。また、知識の修得と共に、それを活用し口頭発表や論述においてアウトプットできる力を獲得する。			
[学生の「授業評価」に基づくコメント・改善・工夫] 特筆すべきものがあった場合、コメントをする。尚、学生との対話は歓迎する。			
[教科書] 木村元・小玉重夫・船橋一男『教育学をつかむ』有斐閣(2019)			
[指定図書] 必要に応じて、授業中に案内する。			
[参考書] 必要に応じて、授業中に案内する。			
[前提科目] 関連する、各教職科目を履修しておくこと。			
[学修の課題、評価の方法](テスト、レポート等) 基本的に、期末試験とレポートで判断する。尚、授業態度や授業時に指示する課題の取り組み方が芳しくない場合、期末試験・レポートの合計点から減点することがある。 提出されたレポートの結果や傾向については、授業内で解説を行う。			
[評価の基準及びスケール] 評価基準の割合:期末試験 80 点、レポート 15 点。平常点5点。			
[教員としてこの授業に取り組む姿勢と学生への要望] 予習、復習を丁寧に行うこと。特に、復習に時間を割き、知識を体系的に捉えられるようにしておくこと。			
[実務経歴] 該当なし。			
授業スケジュール			
第1回	テーマ(何を学ぶか):教育と子ども 内 容:教育を捉える視点や日本の子ども観の展開を学ぶ。 教科書・指定図書『教育学をつかむ』		
第2回	テーマ(何を学ぶか):教育と社会－学校の成立 内 容:学校の展開と特徴、社会教育、家族・地域・生活の変容と学校の関わりを学ぶ。 教科書・指定図書『教育学をつかむ』		

第3回	テーマ(何を学ぶか):教育の目的 内 容:教養型リテラシーの変容や、「学ぶ」という行為とは何かを学ぶ。 教科書・指定図書『教育学をつかむ』
第4回	テーマ(何を学ぶか):教育の目標・評価・学力 内 容:教育目標の性格や課題、学力をめぐる議論について学ぶ。 教科書・指定図書『教育学をつかむ』
第5回	テーマ(何を学ぶか):カリキュラム開発 内 容:カリキュラム開発の2つの様式や、ヒドゥンカリキュラム等の定義を学ぶ。 教科書・指定図書『教育学をつかむ』
第6回	テーマ(何を学ぶか):教材と学びの空間のデザイン 内 容:教材解釈や開発の在り方、多様な学校建築と教育実践について学ぶ。 教科書・指定図書『教育学をつかむ』
第7回	テーマ(何を学ぶか):学習の過程と形態・状況的学習、学習論を踏まえて 内 容:社会文化的アプローチと活動理論等の理論を学ぶ。 教科書・指定図書『教育学をつかむ』
第8回	テーマ(何を学ぶか):学習論における媒介三角形の構築 演習 内 容:第7回で学習した学習論のうち、特に媒介三角形の理論構築に挑む。 教科書・指定図書『教育学をつかむ』
第9回	テーマ(何を学ぶか):生活指導 内 容:生活指導の成立過程、異質協同型の集団づくりの可能性を学ぶ。 教科書・指定図書『教育学をつかむ』
第10回	テーマ(何を学ぶか):教育相談 内 容:教育現場とカウンセリングマインドの関係性と、それらの相補的關係性の在り方を学ぶ。 教科書・指定図書『教育学をつかむ』
第11回	テーマ(何を学ぶか):教師の力量とアイデンティティの形成 内 容:4つの教職モデルとその変遷、教職の専門職化を学ぶ。 教科書・指定図書『教育学をつかむ』
第12回	テーマ(何を学ぶか):教育の制度 内 容:国家行政、地方教育行政の仕組みを学ぶ。 教科書・指定図書『教育学をつかむ』
第13回	テーマ(何を学ぶか):共生の教育-特別なニーズ教育(SNE)① 内 容:子どもの権利条約、特別なニーズ教育(SNE)、インクルーシブ教育を学ぶ。 教科書・指定図書『教育学をつかむ』
第14回	テーマ(何を学ぶか):共生の教育-特別なニーズ教育(SNE)② 内 容:普通学級と特別支援学級を融合した実践事例に基づき、共生の教育の実現について検討する。 教科書・指定図書『教育学をつかむ』
第15回	テーマ(何を学ぶか):まとめ-専門職の今後の展望と課題 内 容:これまでの学習全体の、まとめやふり返しを行う。 教科書・指定図書『教育学をつかむ』
試 験	論述試験を課す。

